

平成 1 4 年度廃棄物の広域移動対策検討調査及び廃棄物等
循環的利用量実態調査報告書

(廃棄物等循環的利用量実態調査)

平成 1 5 年 3 月

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部

目 次

第1章 調査の概要	1
1.1 調査の目的	1
1.2 調査の内容	1
1.3 本調査で用いた用語について	1
第2章 調査結果の概略	3
2.1 廃棄物等の発生量の現状	3
2.2 一般廃棄物の発生及び循環利用量	5
2.3 産業廃棄物の発生及び循環利用量	6
2.4 廃棄物等の発生及び循環利用量	8
2.5 循環利用量の推計結果	9
第3章 産業廃棄物の循環的利用量	27
3.1 産業廃棄物の循環的利用量の推計方法	27
3.1.1 産業廃棄物排出・処理状況調査の概要	27
3.1.2 産業廃棄物の処理・再資源化の流れ	27
3.1.3 産業廃棄物の循環的利用量の推計方法	28
3.2 産業廃棄物の循環的利用量の推計結果	36
3.3 産業廃棄物の温室効果ガス排出に係る焼却量、埋立量	41
第4章 一般廃棄物の循環的利用量	42
4.1 一般廃棄物（ごみ）の循環的利用量の推計方法	42
4.1.1 一般廃棄物処理事業実態調査の概要	42
4.1.2 一般廃棄物（ごみ）の処理・再資源化の流れ	43
4.1.3 一般廃棄物（ごみ）の組成	46
4.1.4 一般廃棄物（ごみ）の循環的利用量の推計方法	49
4.2 一般廃棄物（し尿・浄化槽汚泥）の循環的利用量の推計方法	59
4.2.1 一般廃棄物（し尿・浄化槽汚泥）の循環的利用量の推計方法	59
4.2.2 一般廃棄物（し尿・浄化槽汚泥）の処理・再資源化の流れ	60
4.3 一般廃棄物の循環的利用量の推計結果	62
4.4 一般廃棄物（ごみ）の温室効果ガス排出に係る焼却量、埋立量	65
第5章 個別製品統計データの循環的利用量	68
5.1 個別製品統計データの循環的利用量の推計方法	68
5.2 個別製品統計データの循環的利用量	70

第6章 廃棄物等の発生と循環利用量の整理	73
6.1 廃棄物等の発生について	73
6.1.1 廃棄物等について	73
6.1.2 循環利用量、自然還元について	74
6.1.3 過去の産業廃棄物統計データの補正について	77
6.2 過去のダイオキシン減量化目標と廃棄物減量化基本方針について	78
6.3 廃棄物減量化基本方針目標の進捗状況について	80
6.4 循環計画の設計について	84
6.4.1 一般廃棄物に関する基本的な設定事項及び条件等について	84
6.4.1.1 一般廃棄物発生量等の将来推計について	84
6.4.1.2 一般廃棄物の組成について	86
6.4.1.3 平成22年度の一般廃棄物の発生量について	89
6.4.1.4 平成22年度の一般廃棄物の循環利用量について	92
6.4.1.5 平成22年度の一般廃棄物の減量化量について	93
6.4.1.6 平成22年度の一般廃棄物の最終処分量について	94
6.4.1.7 平成22年度の一般廃棄物の「等」の考え方について	95
6.4.1.8 平成22年度の一般廃棄物の発生量及び循環利用量のシナリオ	96
6.4.2 産業廃棄物に関する基本的な設定事項及び条件等について	99
6.4.2.1 産業廃棄物発生量等の将来推計について	99
6.4.2.2 産業廃棄物の循環計画設定結果の概略	100
6.4.2.3 産業廃棄物発生量等の種類別の将来推計について	101
6.4.3 廃棄物の「等」に関する基本的な設定事項及び条件等について	114
6.4.3.1 産業系の「等」の将来推計について	114
6.4.3.2 事業系の「等」の将来推計について	117
6.4.3.3 農業系の「等」の将来推計について	120
6.4.4 廃棄物等の平成22年の循環利用量等について	121
第7章 循環計画の数値目標の設定について	124
7.1 マテリアル・フローの現状(平成12年度)	124
7.2 マテリアル・フローのモデル化	124
7.3 廃棄物等発生量のうち循環利用されるものの割合の予測	127
7.4 マテリアル・フローの将来予測	130
7.4.1 現状推移ケース及び対策ケースの算定結果	130
7.4.2 マテリアル・フロー指標の目標(平成22年度)	132